

音名について

先日のレッスンで、大谷先生から

ツェー(C)、デー(D)などの音の呼び方、すなわち「音名」について、ご説明がありました。

理解を深めるため、音名に関する基本的な事項をまとめます。

身につけておくと、本番指揮者レッスンなどでも役立つことが多いので、ぜひご確認ください。

1. 音名とは？

西洋音楽において、音の高さそのものにつけられた名前・呼び方のこと。

言語によって違いがあり、日本の場合、学校教育ではイタリア語音名のドレミが、吹奏楽やクラシックではドイツ語音名がよく用いられます。

2. 音名の呼び方

最初にト音記号(♩)が書いてある場合、ヘ音記号(♭)が書いてある場合についてまとめます。

クラシック音楽ではドイツ語音名を使うことが多いので、ドイツ語音名にも慣れていきましょう。



音名

ドイツ語 (読み方)	C ツェー	D デー	E エー	F エフ	G ゲー	A アー	H ハー	C ツェー
日本語	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ	ハ
英語 (読み方)	C シー	D ディー	E イー	F エフ	G ジー	A アー	B ビー	C シー
イタリア語 (読み方)	Do ド	Re レ	Mi ミ	Fa ファ	Sol ソル/ソ	La ラ	Si シ	Do ド

音名

ドイツ語 (読み方)	C ツェー	D デー	E エー	F エフ	G ゲー	A アー	H ハー	C ツェー
日本語	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ	ハ
英語 (読み方)	C シー	D ディー	E イー	F エフ	G ジー	A アー	B ビー	C シー
イタリア語 (読み方)	Do ド	Re レ	Mi ミ	Fa ファ	Sol ソル/ソ	La ラ	Si シ	Do ド

3. オクターブが変わったときの音名

オクターブが変わっても、音名は変わりません。

(どのオクターブかを示すために、便宜上、点をつけて読んだりすることはあります)

各パートの楽譜に書かれた音と、音名・ピアノの鍵盤の関係は、下図のようになります。

ソプラノ・アルト
テノール
バス

音名	ドイツ語	E	F	G	A	H	C	D	E	F	G	A	H	C	D	E	F	G	A	H	C	D	E	F	G	A	H	C
	イタリア語	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド

オクターブが変わっても音名はCDEFGAHC ピアノの真ん中の1オクターブ オクターブが変わっても音名はCDEFGAHC

4. シャープ(#)、フラット(b)がついたときの音名

基本は下記の通りですが、一部例外があるので、注意が必要です。

- ・シャープ(#, 半音上げる)がつく …… 音名に「is(イス)」をつける。
- ・フラット(b, 半音下げる)がつく …… 音名に「es(エス)」をつける。

日本語音名の場合は
#……嬰(えい)
b……変(へん)
をつけます。
例) Cis = 嬰ハ

●ト音記号の場合

半音上げる

Cis Dis Eis Fis Gis Ais His
ツイス デイス エイス フェイス ギス アイス ヒス

b 半音下げる

C D E F G A H
ツエー デー エー エフ ゲー アー ハー

Ces Des Es Fes Ges As B
ツイェス デス エス フェス ゲス アス バー

例外 例外

●ハ音記号の場合

半音上げる

Cis ツイス Dis デイス Eis エイス Fis フイス Gis ギス Ais アイス His ヒス

C ツエー D デー E エー F エフ G ゲー A アー H ハー

b
半音下げる

Ces ツェス Des デス Es エス Fes フェス Ges ゲス As アス B ベー

例外 例外

5. 異名同音

シャープ、フラットをつけたときの音名をピアノの鍵盤に当てはめると、下図のようになります。

一部、同じ鍵盤に2つの音名が入っているのが分かります。

このように、音名は異なるが、実際の音は同じ音になる音のことを「異名同音」と言います。

His Cis Dis Eis Fis Gis Ais His

Des Es Fes Ges As B Ces

C D E F G A H C